

平成29年10月1日現在の世帯数と人口

(千種区 18.18Km²)

学区名	世帯数	人 口			対前月増減	
		総数	男	女	世帯数	人口
1 千 種	5,439	8,820	4,488	4,332	△ 35	△ 34
2 千 石	4,005	6,873	3,452	3,421	16	18
3 内 山	5,439	7,636	4,054	3,582	7	6
4 大 和	3,397	6,703	3,316	3,387	△ 8	△ 8
5 上 野	7,244	15,347	7,657	7,690	△ 2	△ 23
6 高 見	7,252	13,449	6,451	6,998	△ 2	△ 8
7 春 岡	6,782	10,884	5,755	5,129	△ 15	△ 16
8 田 代	11,431	21,889	10,567	11,322	△ 13	△ 29
9 東 山	10,319	19,505	9,604	9,901	△ 14	△ 12
10 見 付	4,415	8,322	4,184	4,138	120	126
11 星 ケ 丘	3,504	6,904	3,141	3,763	5	17
12 自 由 ケ 丘	3,548	7,314	3,335	3,979	0	1
13 富 士 見 台	6,458	15,484	7,163	8,321	23	31
14 宮 根	3,847	8,399	4,017	4,382	8	△ 6
15 千 代 田 橋	3,595	8,498	3,982	4,516	13	10
千 種 区 計	86,675	166,027	81,166	84,861	103	73
H28.10.1	85,844	165,443	80,849	84,594	56	26
対 前 年 比	831	584	317	267	47	47
名 古 屋 市	1,088,175	2,314,125	1,142,968	1,171,157	880	601
愛 知 県 (H29.9.1)	3,150,136	7,526,158	3,765,968	3,760,190	2,534	1,508

前月中の増減内訳	自然動態			社会動態		
	出 生	死 亡	自然増減	転 入	転 出	社会増減
	115	103	12	1,006	945	61

【参考】	国勢調査千種区人口				これまでの最大人口	
	昭和55年	166,837	平成12年	148,537	173,598 (昭和50年2月1日)	
	昭和60年	163,762	平成17年	153,118		
	平成2年	156,478	平成22年	160,015	これまでの最少人口	
	平成7年	148,847	平成27年	164,696	146,727 (平成11年4月1日)	

注) 世帯数と人口は、平成27年国勢調査結果確定値を基礎とし、毎月の住民基本台帳人口の異動数を加減して推計したものである。

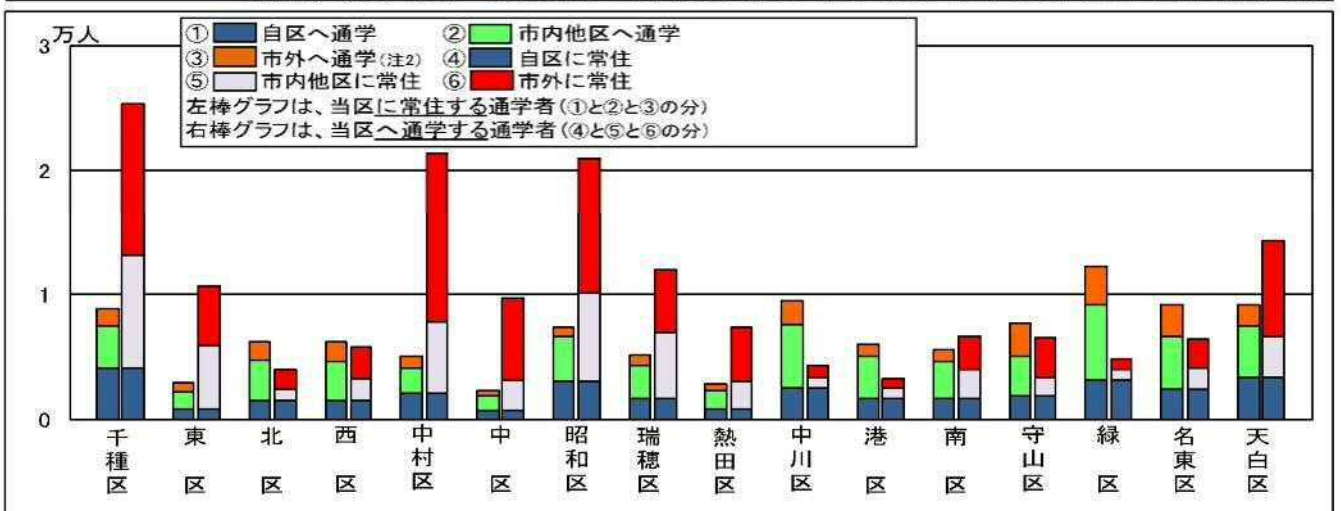
今回は、平成27年実施の国勢調査の結果から通学地について見てみたいと思います。

平成27年10月1日現在、本市に常住する15歳以上の通学者（注1）を区別に見ると、最も多いのは緑区の12,563人で、唯一1万人を超えています。次いで中川区、天白区の順に多く、最も少ない中区では2,410人となっています。また、当該区に常住する通学者がどの地域へ通学するかを見ると、自区への通学者の割合（注4）が最も高いのは千種区の46.2%で、最も低い西区では24.1%となっています。市内他区への通学者の割合（注4）が最も高いのは港区の55.8%で、最も低い千種区では38.9%となっています。市外への通学者の割合（注2、4）が最も高いのは守山区の35.4%で、最も低い昭和区では11.0%となっています。

一方、本市へ通学する15歳以上の通学者（注3）を区別に見ると、最も多いのは千種区の25,544人で、次いで中村区、昭和区の順に多く、最も少ない港区では3,588人となっています。また、当区へ通学する通学者がどの地域に常住するかを見ると、自区に常住する割合（注4）が最も高いのは緑区の64.2%で、最も低い中区では7.2%となっています。市内他区に常住する割合（注4）が最も高いのは東区の47.4%で、最も低い緑区では17.8%となっています。市外に常住する割合（注4）が最も高いのは中区の68.0%で、最も低い緑区では18.0%となっています。当区へ通学する通学者と当区に常住する通学者の差に注目すると、千種区が最も差が大きく、次いで中村区、昭和区の順に大きくなっています。

本市を常住地または通学地とする15歳以上の通学者の区別人数（平成27年10月1日現在）

通学者の区分	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区	天白区
A 当区に常住する通学者（注1）	9,030	2,937	6,554	6,348	5,252	2,410	7,652	5,232	2,800	9,747	6,252	5,815	7,964	12,563	9,504	9,635
①自区への通学者	4,070	810	1,532	1,488	2,058	700	2,974	1,667	790	2,482	1,655	1,636	1,900	3,083	2,438	3,377
①の割合（注4）	46.2	28.3	24.5	24.1	40.6	30.9	40.1	32.7	28.6	26.3	27.7	29.1	24.6	25.3	26.6	36.7
②市内他区への通学者	3,421	1,395	3,186	3,072	2,029	1,173	3,630	2,584	1,497	5,105	3,328	2,929	3,084	6,107	4,196	4,115
②の割合（注4）	38.9	48.7	51.0	49.7	40.0	51.8	48.9	50.7	54.2	54.1	55.8	52.2	39.9	50.1	45.7	44.7
③市外への通学者（注2）	1,314	658	1,530	1,621	981	390	816	850	473	1,856	981	1,049	2,736	3,002	2,548	1,714
③の割合（注4）	14.9	23.0	24.5	26.2	19.4	17.2	11.0	16.7	17.1	19.7	16.4	18.7	35.4	24.6	27.7	18.6
B 当区へ通学する通学者（注3）	25,544	10,704	4,302	5,930	21,536	9,901	21,145	12,028	7,403	4,584	3,588	6,900	6,769	5,209	6,731	14,699
④自区に常住する通学者	4,070	810	1,532	1,488	2,058	700	2,974	1,667	790	2,482	1,655	1,636	1,900	3,083	2,438	3,377
④の割合（注4）	16.1	7.6	38.6	25.9	9.6	7.2	14.2	14.0	10.7	58.5	50.6	24.5	29.3	64.2	38.2	23.7
⑤市内他区に常住する通学者	9,068	5,035	866	1,761	5,764	2,414	7,164	5,319	2,194	897	845	2,297	1,449	855	1,637	3,286
⑤の割合（注4）	35.9	47.4	21.8	30.6	27.0	24.8	34.3	44.8	29.8	21.2	25.9	34.4	22.3	17.8	25.7	23.1
⑥市外に常住する通学者	12,155	4,771	1,572	2,502	13,511	6,630	10,757	4,896	4,379	862	768	2,744	3,144	867	2,307	7,582
⑥の割合（注4）	48.1	44.9	39.6	43.5	63.3	68.0	51.5	41.2	59.5	20.3	23.5	41.1	48.4	18.0	36.1	53.2
B - A	16,514	7,767	-2,252	-418	16,284	7,491	13,493	6,796	4,603	-5,163	-2,664	1,085	-1,195	-7,354	-2,773	5,064



（注1）通学地「不詳」を含む。（注2）通学市区町村「不詳・外国」を含む。

（注3）通学地「不詳」で、当地に常住しているものを含む。

（注4）通学地「不詳」を除いた総数で算出している。資料：総務省統計局「平成27年国勢調査」